

第 63 回 いなべエフエム番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和 6 年 12 月 18 日(水)
2. 開催場所 北勢市民会館 視聴覚室
3. 出席者 委員総数 6 名 出席委員数 4名(書面出席委員1名)

出席委員の氏名

佐藤 貴志 委員長 辻 忠樹 副委員長
富田 勲 委員 藤川 里美 委員

書面出席の委員

市川 久春 委員

欠席委員の氏名

林 敏樹 委員

事務局

理事長 弓矢 孝己
副理事長 武藤 久夫
事務局長 遠藤 修一郎
中林 謙太
浅山 優平

4. 審議事項

1. 報告事項

2. 審議用サンプル番組について

いなべエフエム 10 周年特別企画「いなべの企業・お店 訪問」

令和6年 10 月 21 日(月)～10 月 24 日(木)

令和6年 12 月 2 日(月)～12 月 5 日(木) 放送分

・出演者

株式会社 大安自動車 杉座さん（10月）

北勢のコーヒー屋 MSSN(まっさん) 前田さん（12月）

いなべエフエムパーソナリティ(インタビュアー) 悠木美里

5. 議事の経過の概要及び結果

事項 1. 報告事項

- ・1月の番組表について
- ・パーソナリティの担当曜日等変更について
- ・年末年始の放送編成について

事項 2. 審議用サンプル番組について

委員(代読)

いなべ市内の企業・お店紹介という事で、自社のPRで出演者さんの話し方も丁寧で聴きやすかったです。リスナーは音声からの情報だけで企業やお店をイメージする事になりますが、ラジオの紹介内容で十分伝わってきました。意見として、コーヒー屋さんの紹介部分ではコーヒーを注ぐ音などをいれて店内の臨場感を伝えても良かったのかなと感じました。市内にはたくさんのお店があるので、代表者の方々も紹介し、働くことの喜びやお店の繁盛の手助けとなるようなコーナーを継続して頂ければと感じました。

委員

今年一年運営ありがとうございました。従来からある店舗と新しくオープンした店舗どちらも繁盛し、いなべの街を盛り上げていく事が大切ですね。このようにアピールしてもらいたいと思います。コロナや物価高、円安などの影響で廃業の店舗もある。そんな中こうやって頑張って経営をしているお店、新しくオープンする店もある。地元に住んでいてもこんなお店があったんだ、オープンしたんだと、知らないこともある。いろいろな媒体があるがいなべエフエムでも放送していると行ってみようかな、と思う。こういったPRする番組があるといいなと思いますし、続けてもらい利用したお客さんの声などが入るといいなと思いました。何回でも放送してほしいなと思います。最近移住者の方がオープンしたお店もいくつかあるので、地元に住んでいる者がいなべの良さに気づけない、おしゃれなお店もいいが、古き良きお店も魅力がある。年配の方が思っている以上に若者はそういった部分に魅力を感じているので、どんどんPRしてほしい。パーソナリティの方も、上手く質問していて、映像ではないので限界はあるが、コメントをうまく引き出していた。聴いた人が行ってみたいと思ったと感じました。

委員

地元の企業とお店の紹介で、非常にいい企画だと思います。今回は自動車の整備会社とコーヒー屋さんでしたが、対照的だったと感じました。自動車整備会社は古くからの企業、コーヒー屋さんは新規のお店。歴史は違うが、聴いていて思った共通点は地域に密着したサービスであること、またお二方ともこだわりがあることが強み。自動車整備会社については車とお客様に真摯に向き合ってきたことが伝わってきた。大手ディーラーと民間企業との違いがあり、私も車の整備をディーラーから民間の整備会社に移った。やはり理由として親切という部分。この企業も地元で密着しており、非常に真摯に対応しているのが伝わってきました。コーヒー屋さんは、こだわりがすごい。古民家を改装したり、イタリア製の機械など非常にこだわりがあるんだなと感じました。チェーン店と個人店どちらも良さがありますが、個人店ならではの良さがあり、お客様と店主のコミュニケーションもあるんだろうなと感じました。いずれも地域に愛される企業・お店だなと感じました。

委員(代読)

すごくいい企画だなと感じました。放送に対する事前告知はどうされているのかと思いました。自社が出るのは興味を持って聴くのではないのかなと感じます。事前に次の企業を紹介するとさらに輪が広がるのではないかと思いました。映像が無いので、ビジュアルを聴くだけでイメージを伝えるのは限界があるのではと感じました。紹介の際のテーマは決めているのでしょうか。例えば笑顔をテーマにしようなど、事業の本質を紹介しつつ、イベントとか、その業態しか知らない知恵・豆知識のようなものもあると聞いていて、わくわくするような内容になると思いました。

委員

オープンした店の場所が分かりづらい、ラジオで聴くだけでは地元の方は分かるかもしれない。看板なども目に付く場所ならいいですが、街中で駐車場等があるのかなと思いました。紙などの媒体であればすぐに場所が分かりませんが、近くに何があるなど目印等も紹介しつつ、場所の紹介をもう少し詳しくしてくれるといいですね。パーソナリティの引き出し方はいいのですが、もう少し場所などを詳しく紹介してもらえると良い、広く分かりやすく場所や駐車場等を紹介していただけると分かりやすい。いずれにしても、自分の店を紹介してもらうという事は難しいと思います。

委員

この企画は特別企画ですよ。募集はどのようにしたのですか。

事務局

いなべ市商工会様、いなべ市観光協会様にご協力頂き、会員様宛にチラシで周知して頂きました。希望される方は弊社宛に FAX を頂いておりました。また営業にも伺いご参画頂いた企業様もいらっしゃいます。

委員

何社ぐらい応募があったのですか。

事務局

19社です。10月から始まり、3月まで放送予定です。

委員

インタビュアーは経験ある方ですか。

事務局

他局で経験がある方でしたので抜擢しました。

委員

他のパーソナリティも起用しているのですか。

事務局

基本は一人のパーソナリティに任せておりますが、都合等で行けない場合は他のパーソナリティに依頼しております。

事務局

申し込み頂いた方は事前にアンケートをお渡しさせて頂き、各質問条項に対してお答えを頂いております。先程委員様がおっしゃっていましたが、企業・お店の場所については、ラジオですので目印になるものや近くにある建物などを事前に伺って、5分の番組を作り上げております。そのアンケートを基に収録前に打合せを行った上で収録をしております。

委員

PRして、お客様が来て頂くとなると場所が必要ですし、企業がお客様の所へ訪問するとなるとまた話が違うので難しいですね。

事務局

ラジオだけで伝えられればいいのですが、最後はやはりSNSやホームページに案内する事になります。ただ使用していない方もいらっしゃるので、場所の紹介については、目印になるもの等が必要な場合もありますので工夫していきたいですね。

委員

こんな場所にあるのかというお店もありますね。新築のお店ならすぐわかりますが。

事務局

本来ならリレー方式が良いのですが、費用もいる企画ですので勝手に紹介する訳にもいきませんでした。本来の理想は次の方を企業さんが紹介するという形ですね。今回は開局10周年の企画という事で、新規店と老舗を比較して聴いて頂きました。いなべの地域に密着している企業・お店を今後も紹介できればなと思います。インタビューしてみれば、その企業の方やお店の方の背景なども見えてくるのでPRになるかと思います。

委員

事前告知についてはどうでしょうか。

事務局

番組表掲載で行っております。

委員

後は応募された方が自身のSNS等で行っているような形ですね。

事務局

そうですね。放送の中では特にCM等放送はしておりませんでした。

委員

次回からはするべきですね。

6. 審議事項に対してとった措置

次の番組制作会議にて検討予定

7. 公表の方法

自社ホームページ

8. その他

- ・生放送及び収録番組に対するメール数について報告
(2024.4月～11月迄)

委員

かなりメールの数が増えているのですね。県外の方からのメールがやはり多いのでしょうか。

事務局

メールの割合は、市内の方からのほうが少ないですね。

委員

トークテーマが良いですね。リスナーの意見、パーソナリティの人間性が少し垣間見れるところがあっていいですね。

事務局

そうですね。数が増えたのもパーソナリティ個人の努力が大きいのので、後はリスナーの絶対数を増やすという点で、企業として努力していくべきですね。

以上